

ベルランド総合病院 広報誌

ベルフォーラム

Bell Forum

地域と職員とともに栄えるチーム

特集

医療最前線

断らない医療・救急を目指す

連載

登録医のご紹介

Topics

- ・新入職医師のご紹介
- ・第23回日本医療マネジメント学会学術総会
- ・両親学級コラム
- ・資格取得
「専門職学位 経営管理課程 修了」

72
2021.SUMMER
TAKE
FREE

ベルランド総合病院へのアクセス

電車とバスをご利用の場合

泉北高速鉄道「深井駅」より

泉ヶ丘行き・あみだ池行き
東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き

高山バス停下車……………徒歩5分

南海高野線「北野田駅」より

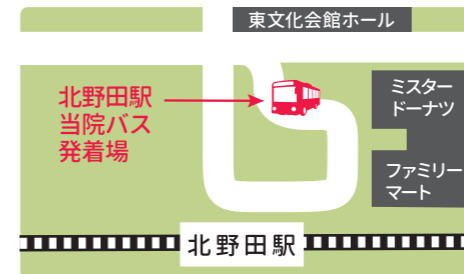
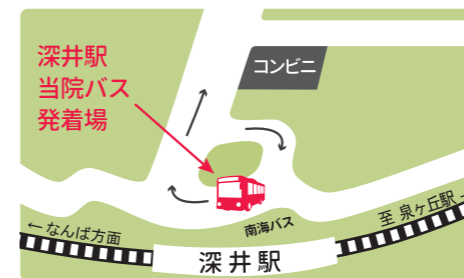
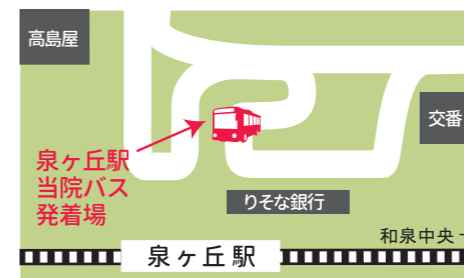
西区役所前行き・あみだ池行き
東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き・東山車庫前行き・深井駅行き

高山バス停下車……………徒歩5分



送迎バスのご案内 泉ヶ丘駅・北野田駅・中百舌鳥駅・深井駅の4駅から発着



発		中百舌鳥駅		行	
毎時05・35分発 (8:35～17:05まで)	毎時15・45分発 (8:15～16:45まで)	泉ヶ丘駅			
毎時00・15・30・45分発 (7:30～13:45まで)	毎時05・20・35・50分発 (7:20～13:50まで)	深井駅			
毎時00・30分発 (14:00～19:30まで)	毎時20・50分発 (14:20～19:20まで)	北野田駅			
毎時35分発 (8:35～15:35まで)	毎時00分発 (8:00～15:00まで)	北野田駅			
毎時15・45分発 (8:45～17:15まで)	毎時00・30分発 (8:30～17:00まで)				

※各路線日曜・祝日は運行致しておりません。

運行経路途中にて、ご乗車・お降りの方は、手を上げて運転手にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

尚、到着時刻は予定通過時間ですので余裕をもってお待ち下さい。渋滞等の諸事情により、やむをえず延着・運休する場合があります。



発行日：2021年5月1日
発行：ベルランド総合病院 地域医療連携室
〒599-8247 大阪府堺市中区東山500-3
TEL 072-234-2001(代) <https://www.seichokai.or.jp/bell/>

2020年12月
救急受け入れ件数が
過去最多の769件に
のぼっています。

バルランド総合病院は、新型コロナ感染症の渦中においても「断らない医療・救急」をめざし、邁進してきました。

当院では、昨年11月から当直医を増員し、夜間・休日でも迅速に対応できる体制を整えており、その結果、2020年12月救急受け入れ件数が過去最多の769件に登りました。2021年、当院の二次救急医療は成長し続けています。



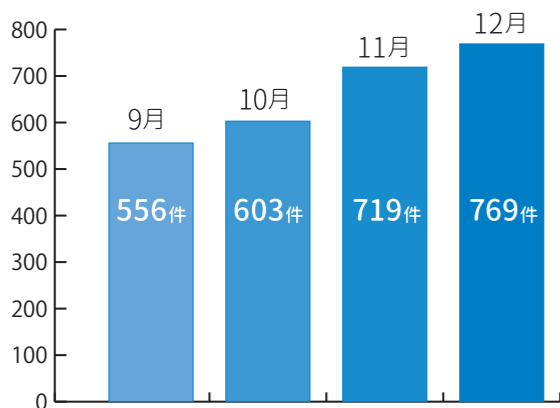
3月23日
南大阪消防署にて
感謝状を拝受

2020年12月救急医療で地域に貢献したことを認められ、
2021年3月南大阪消防署にて表彰いただきました。

絶対に助けるぞという
気持ちで臨んでいます。
ER 中辻 拓也

新型コロナウイルス感染症の渦中でも、ドクターカーで 緊急性の高い患者を診療しつづける。

2020年9月からの救急搬送件数の推移



当院では、地域の医療関係の方々と同院医師が直接連絡を取ることができる体制を準備しています。

循環器疾患に対応する「ハートコール」、脳血管疾患に対応する「脳卒中コール」の他、周産期・新生児に対応する「新生児コール」も行っており、緊急性の高い患者さんに迅速な医療の提供を実現しています。

また、救急医療を必要とする患者さんのために、万全の体制を整え、受け入れができるようにドクターカーを待機させています。

院長 片岡 亨

私はこれまで看護師として周手術期・集中治療・救急分野と生命に直結する場面で実践を積んできました。最近では新型コロナウイルスが猛威をふるうなど、人は病氣と常に隣合わせであり常に病と闘っていかなければなりません。ドクターカーで、まさに消えゆきそうな命を目の当たりにします。医療には限界がありますが、絶対に助けるぞという気持ちでいつも臨んでいます。

当然、我々の使命は救命だけではなく、その先にある患者様の社会復帰という転機が大切であり、そのためにもできる限り早期治療介入に向けて取り組んでいます。

本事例は12月某日真冬の寒い日、当院から近い駅での心肺停止の事例であり、ドクターカー出動依頼がありました。救急隊とドクターカーチームの連携がなされ、迅速な対応が幸いし、現場で心拍再開に至り、静脈路確保・気管内挿管の処置を行い、当院へ搬送しました。

ICUに引き継ぎ集中治療の結果、社会復帰という転機となりました。これからも地域医療の中核を担い安全で安心できる環境への一助になるよう努力していきます。

ER 中辻 拓也



新部長就任

放射線治療科 部長 則久 佳毅
のりひさ よしき
 【略歴】
 1996.3 愛媛大学医学部医学科 卒業
 1998.5 京都大学医学部附属病院 研修医
 1999.6 長浜赤十字病院 放射線科 医員
 2002.3 北野病院 放射線科 医員
 2007.3 京都大学大学院医学研究科 修了
 2007.11 京都大学医学部附属病院 放射線治療科 助教
 2013.4 日赤和歌山医療センター 放射線治療科
 2014.4 ベルランド総合病院 副部長

【資格】
 日本医学放射線学会・日本放射線腫瘍学会共同認定放射線治療専門医
 日本医学放射線学会：研修指導者
 日本がん治療認定医機構：がん治療認定医
 厚生労働省 緩和ケア研修 修了

2021.4月
新部長 5名(うち昇進4名)

2021.4月
新入職医師 31名(うち臨床研修医7名)



脳神経内科 部長 徳元 一樹
とくもと かずき
 【略歴】
 1997.3 高知医科大学医学部 卒業
 1997.5 大阪市立総合医療センター 研修医
 2000.5 大阪市立大学医学部 老年科・神経内科 研究医
 2001.4 大阪市立総合医療センター 研究医
 2005.4 洛和会音羽病院 神経内科 医員
 2009.10 石切生喜病院 神経内科 医員
 2010.4 石切生喜病院 神経内科 科長
 2011.4 石切生喜病院 神経内科 部長
 2017.4 ベルランド総合病院 副部長

【資格】
 日本神経学会：指導医・専門医
 日本脳卒中学会：専門医
 日本内科学会：認定内科医・総合内科専門医・指導医

消化管外科 部長 土橋 洋史
つちはし ひろし
 【略歴】
 1998.3 滋賀医科大学 卒業
 1998.5 滋賀医科大学医学部附属病院 研修医
 1999.4 京都第二赤十字病院 医員
 2002.4 湖東記念病院 外科 医員
 2006.4 滋賀医科大学 大学院 卒業
 2010.4 日野記念病院 外科部長
 2014.4 小松市民病院 外科医長
 2017.4 ベルランド総合病院 副部長

【資格】
 日本外科学会：専門医・指導医
 日本消化器外科学会：専門医
 消化器がん外科治療認定医・指導医
 日本内視鏡外科学会：技術認定医
 ロボット手術(ダヴィンチ)トレーニングコース修了
 日本がん治療認定医機構認定がん治療認定医

産婦人科 部長 宮武 崇
みやたけ たかし
 4月1日 着任
 【略歴】
 1998.3 大阪大学医学部医学科 卒業
 1998.10 大阪大学医学部附属病院 研修医
 2004.7 University of Colorado Health Sciences Center 医員
 2006.9 大阪大学医学部附属病院 医員
 2010.4 大阪府立成人病センター 医長
 2012.4 市立貝塚病院 部長
 2016.4 大阪警察病院 副部長

【資格】
 日本産科婦人科学会：専門医・指導医
 日本婦人科腫瘍学会：専門医・指導医
 日本がん治療認定医機構：認定医
 日本産婦人科内視鏡学会：認定医
 ダヴィンチサージカルシステム認定医
 日本内視鏡外科学会：産科婦人科領域技術認定医
 日本臨床細胞学会：専門医
 日本医師会：認定産業医
 NCPR Aコース修了
 厚生労働省 緩和ケア研修 修了

脊椎外科 部長 飛松 秀和
とびまつ ひでかず
 【略歴】
 2002.3 三重大学医学部 卒業
 2002.6 市立豊中病院 研修医
 2004.6 府立急性期・総合医療センター 医員
 2006.4 厚生院 函館五稜郭病院 医員
 2007.10 市立川西病院 整形外科 医員
 2008.10 国立病院機構大阪医療センター 整形外科 医員
 2015.4 市立池田病院 整形外科 医長
 2018.1 ベルランド総合病院 医長
 2020.4 ベルランド総合病院 副部長

【資格】
 日本整形外科学会：専門医・認定脊椎脊髄病医
 日本脊椎脊髄病学会：脊椎脊髄外科指導医
 日本専門医機構認定：脊椎脊髄外科専門医

消化器内科

相原 洋祐 (副部長)
あいはら ようすけ
 2005年卒
 日本消化器病学会：専門医・指導医
 日本消化器内視鏡学会：専門医
 日本内科学会：認定内科医・総合内科専門医
 日本肝臓学会：専門医・指導医
 ICLSインストラクター
 JMECCインストラクター

森仁志
もりひとし
 2014年卒
 日本内科学会：認定内科医

米田 裕亮
こめだ ゆうすけ
 2018年卒

循環器内科

織田 義弘
おりた よしひろ
 2013年卒
 日本内科学会：認定内科医
 日本心血管インターベンション治療学会：認定医
 日本医師会：認定産業医

梅村 孟司
うめむら たけし
 2017年卒

新田目 淳孝
あらため あつたか
 2013年卒
 日本外科学会：専門医
 腹部ステントグラフト：指導医
 胸部ステントグラフト：実施医
 経カテーテルの大動脈弁置換術：実施医SAPIENシリーズ

呼吸器内科

引石 惇仁
ひし いさむね
 2014年卒
 日本内科学会：認定内科医
 日本がん治療学会：がん治療認定医

杉本 亮
すぎもと あきら
 2015年卒
 日本内科学会：認定内科医

高野 愛
こうの まほみ
 2019年卒

小児科

山本 友佳子
やまもと ゆかこ
 2016年卒

末廣 友里
すえひろ ゆり
 2019年卒

富田 芽依
とみだ めい
 2016年卒

産婦人科

清水 亜麻
しみず ああさ
 2012年卒
 日本産科婦人科学会：専門医
 NCPR Aコース修了
 母体保護法指定医
 日本がん治療学会：がん治療認定医

清水 優作
しみず ゆうさく
 2019年卒

安井 友紀
やすい ゆうき
 2019年卒
 JMECC修了

乳腺センター

鏡山 憲人
やぐら けんと
 2014年卒
 日本乳がん検診精度管理中央機構：マンモグラフィ読影認定医
 日本外科学会：専門医
 麻酔科標榜医

宮本 光
みやもと ひかる
 2011年卒
 日本外科学会：専門医
 日本呼吸器外科学会：専門医

古河 奈央
ふるかわ なお
 2014年卒
 日本外科学会：専門医
 日本内科学会：認定内科医

脳神経外科

西山 徹
にしやま あきら
 2010年卒
 日本脳神経外科学会：専門医
 日本脳神経血管内治療学会：専門医

竹内 均
たけうち ひとし
 2018年卒

福尾 飛翔
ふくお あすか
 2018年卒

整形外科

加納 慎也
かのう しんや
 2015年卒
 日本整形外科学会：専門医

田中 友理
たなか ゆり
 2018年卒

厚井 知実
あつい ともし
 2019年卒

初期臨床研修医

小倉 一真
おくら かずま

香川 真理子
かがわ まりこ

谷 朋実
たに ともみ

濱口 英嗣
はまぐち えいじ

深井 康貴
ふかい こうき

松井 七海
まつい ななみ

安田 裕
やすだ ゆう

てらもと脳神経外科クリニック

脳神経外科・脳神経内科
リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/
※14:00~16:00	●	●	●	/	●	/	/
16:00~19:00	●	●	●	/	●	/	/

※14:00~16:00は要予約

休診日：木曜と土曜の午後・日曜・祝日
 受付：電話またはインターネットから
 住所：大阪府堺市北区長曾根町3082-1
 電話：072-240-2021

Interview
インタビュー

てらもと よしふみ
寺本佳史 先生

星座：みずがめ座
 血液型：B型
 趣味：ゴルフ・スキー・
 スノーボード・ドライブ

Q. 医師を目指したきっかけは？
 中学3年の時に父親が他界したのですが、その父親が最後に話した言葉が"この位の病気を治せる医者になれ"でした。それから医師を目指し始めました。

Q. 診察の際に心がけていることは？
 "すべては患者様のために"をモットーに、患者様の話を聞き、患者様に分かって頂けるように丁寧に説明することを心がけています。

Q. 地域医療について
 脳疾患は、早期に発見し、適切な治療を行い、残った後遺症などを含めて丁寧に診ていくことが重要です。そのため、診療所、基幹病院、介護施設などが密に連携をとって患者様1人1人を見守ることが重要と考えています。

Q. ベルランド総合病院への希望・要望
 いつも患者様の対応をスピーディかつ丁寧に頂き、大変感謝しております。

Q. 最後に一言お願いいたします
 脳疾患のかかりつけ医として患者様に気軽に相談に来ていただけるようなクリニックを目指し、地域医療に貢献できるように精一杯頑張ります。今後とも宜しくお願い致します。

新規登録医 登録医418件

西 区	なかむら内科・糖尿病クリニック なかむら ひでとし 中村 秀俊 先生	北 区	大西内科クリニック おおにし こうさく 大西 幸作 先生
	すとうレディースクリニック すとう ゆうじ 周藤 雄二 先生		やよいクリニック すとう やよい 周藤 弥生 先生
大阪府		和泉市	

Topics

3/6 開催
**保険薬局
研修会(臨時)**

講演Ⅰ
**【心不全患者のチーム医療と
薬剤師の関わり】**
 演 者：ベルランド総合病院
 薬剤部 島谷 幸希

講演Ⅱ
**【心不全緩和ケアにおける医師と
薬剤師の連携について】**
 演 者：堺市立総合医療センター
 循環器内科 松本翔平先生

総勢15名の方にご参加いただきました!

3/27 開催
**アスベスト講演会
「みんなで考える
アスベスト疾患」**

主催：アスベスト疾患・患者と家族の会
 堺対策チーム
 来賓：堺市健康福祉局健康部長 河内義慶 様
 堺市健康部保健所保健医療課公害補償係 中川一政 様

講演Ⅰ
**【アスベストに関する看護：健康被害撲滅と
被害者の支援】**
 演 者：聖路加国際大学国際看護学准教授
 長松康子 先生

講演Ⅱ
【解体工事におけるアスベスト対策の実態】
 演 者：中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長
 永倉冬史 先生

講演Ⅲ
【アスベスト(石綿)が原因の肺癌や中皮腫】
 演 者：ベルランド総合病院
 呼吸器腫瘍外科 部長 岡部和倫

キレイな病院で
**楽しく働いて
みませんか？**

夜勤できる方
大募集!

付添い



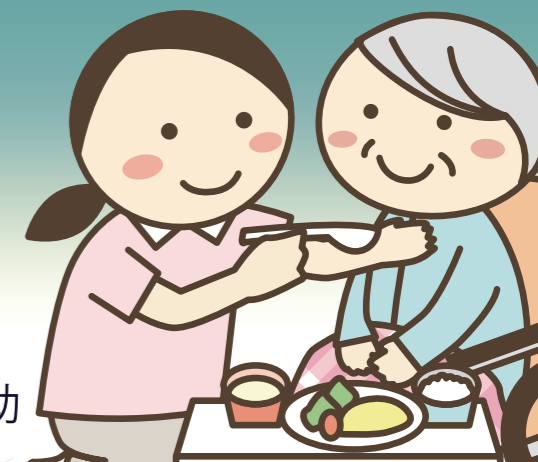
女性の多い働きやすい職場です。患者さんの食事介助や、付添い他病院の備品整理など、資格がなくてもして頂けるお仕事です。

072-234-2001(代)

「看護部」までご連絡ください

シフトのお時間、仕事内容など、
お気軽にお尋ねください。

食事介助



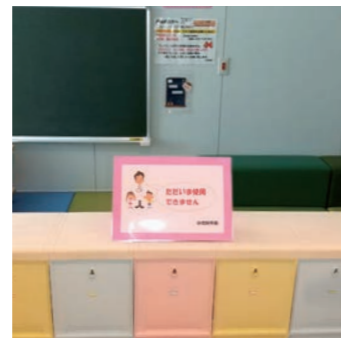
コロナ対策

来院について

濃厚接触の可能性のある小児には、新型コロナウイルス対策としてヘパフィルター（ウイルス対策空気清浄機）を設置した隔離診察室で最初から診療と検査をおこなっています。

また、それ以外の小児でも院内感染予防のために受診時には新型コロナ用の問診用紙と酸素飽和度(SpO2)測定によってトリアージをおこなっています。家族内に発熱等の症状があった小児やSpO2が95未満の小児ではコロナ対策用の隔離診察室で待機してもらって、その部屋で胸部レントゲン撮影をおこない肺炎の有無を確認し、新型コロナ検査の適応を判断します。

小児の新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナウイルス)は少なく軽症例が多いですが、一方で発熱や咳といった症状は小児ではよくみられ、新型コロナとの鑑別診断は困難です。また、親御さんは新型コロナに対する心配は強く、病院受診抑制の影響を小児科は最も受けていますが、当科では院内感染対策を十分におこなって小児診療をしています。



◀ 感染予防のため、
現在プレイルームは
使用できません



▲十分な感染対策を行った診察室

安心して医療を受けていただくために

今までは、入院適応となる主に中等症以上の呼吸器感染症の小児においてPCR検査をおこなってきました。PCR検査は結果が翌日になることが多く、陰性結果が判明するまでは新型コロナ疑い小児患者として対応してきました。

入院している小児患者さんでも家族との面会禁止が原則ですが、外部との往來を制限させていただいた付き添い家族一人については、乳幼児が入院した場合許可しています。これからも家族と小児に安心してもらえるように新型コロナ対策を十分におこない診療していきます。

副院長/小児科部長 沖永 剛志



第23回 日本医療マネジメント学会学術総会

今、医療・介護に大切なこと ～変革に挑戦する～

会長：亀山 雅男 社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 理事長

■会期 2021年6月25日(金)～26日(土)

■会場 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

招待講演

「改革の進め方
-コロナ禍時代の不安を
乗り越えて-」
橋下 徹
元大阪府知事
元大阪市長



招待講演

「箱根駅伝から学ぶ人材育成術
～より良い組織作りが
より良い人材を育てる～」
原 晋
青山学院大学
地球社会共生学部教授



招待講演

「天気予報の活用と
気象災害の備え」
蓬萊 大介
気象予報士・防災士



来る6月25日(金)～26日(土)大阪国際会議場(グランキューブ大阪)におきまして、第23回日本医療マネジメント学会学術総会を開催させていただくことになりました。お陰さまで一般演題も792題の応募がありました。

例年ですと、一般の方々向けに市民公開講座を開催しておりますが、ワクチン接種を受けておられない方が多いことが予想されます。つきましては、昨年と同様に参加者を医療従事者限定とさせていただきます。従いまして、蓬萊氏の「天気予報の活用と気象災害の備え」を市民公開講座から招待講演に変更致しましたのでご了承下さい。

会場は、コロナ対策をしっかり行いますので、医療従事者の方々の御来場をお待ち致しております。

(参加費10,000円)

第23回日本医療マネジメント学会学術総会

会長 亀山 雅男
社会医療法人 生長会
社会福祉法人 悠人会
理事長



開催プログラム一例 (シンポジウム1より)

「今、医療・介護に大切なこと～変革に挑戦する～」

座長：田中 滋(公立大学法人埼玉県立大学 理事長)
相澤 孝夫(社会医療法人財団慈泉会 理事長)

「大きな変革期を迎えた病院に望むこと」

演者：相澤 孝夫(社会医療法人財団 慈泉会 理事長)

「医療提供体制の現状と今後の方向性(仮)」

演者：藤井 睦子(大阪府 健康医療部 部長)

「人口構成の変化に伴う医療介護に求められている変化」

演者：今村 知明(公立大学法人奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授)

「共生型社会に貢献する看護の新たな働き方～人口減少時代を見据えて～」

演者：齋藤 訓子(公益社団法人日本看護協会 副会長/
関東学院大学看護学部 看護研究科 教授)

詳細は第23回学術総会ホームページをご確認ください。

www.congre.co.jp/jhm2021/



ママ・パパのための

両親学級講座

はじめに・・・

当院は、堺市唯一の地域周産期センターとして地域の周産期新生児医療を担っております。

開設当初より母乳育児の支援を始め、あかちゃんにやさしい病院として認定を受けております。小児・周産期チーム一同、おかあさんやあかちゃんのサポートをしています。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、本来であれば両親学級やマニタニティヨーガ・産後ヨーガなどを通して、出産や育児に関する情報をお届けしたいところですが、できない状況のため、この機会を通して、少しでも安心して出産・育児に望めるようにサポートできればと思います。

出産に向け必要な準備とは？

みなさんは、ご出産に向けて準備というと、何を思い浮かべるでしょうか？一般的に物品の準備が思い浮かぶと思います。物品も大切なことですが、**こころとからだ**の準備も大切です。

そのためにも、産後の育児やあかちゃんとの生活について、ご家族でお話あうことも大切なこととなります。当院では、みなさまにバースプランを記入していただいています。ご希望にあった出産をサポートできるように、事前の健診などでご希望やご質問を聞かせて頂いています。ぜひ、助産師にみなさまのバースプランをお聞かせください。

バースプランとは

おかあさんや家族の出産・育児を含めた過ごし方の希望や要望を盛り込んだ企画書のこと



出産のしくみについて

出産には**3つの要素**があります。

●あかちゃん●産道●娩出力の要素が作用しあい出産が進んでいきます。

あかちゃんは、産道をおかあさんと息を合わせて、自分のチカラで回ります。産道はとても重要な働きをします。産道を上手に通るためには、妊娠中の体重コントロールが重要です。また、おかあさんの姿勢の工夫も必要となり、運動も必要ですがエネルギー補給・リラックスも大切であり、冷えにも注意していきましょう。

●あかちゃん(下降と回旋)

頭の骨を重ね合わせたり体の向きを変えたりなど工夫して産道を進みます。

●娩出力(陣痛と腹圧)

- ・あかちゃんを押し出す力
- ・産道を広げる力



3つの要素

●産道(あかちゃんが出てくる通り道)

- ・骨産道(骨盤)がわずかに広がります。
- ・軟産道(子宮・頸管・膣)が軟らかく広がることで、あかちゃんを通りやすい道を作ります。

さいごに

出産の経過は、ひとそれぞれです。おかあさんやあかちゃんの経過によって出産方法が変わる場合や、おかあさんやあかちゃんに治療が必要な場合もあります。

おかあさんとあかちゃんの状態に合わせて、助産師だけでなく産科医・小児科医の協力のもと、みなさまのご出産を24時間サポートさせていただきます。ご不明な点は、いつでも助産師にご相談ください。 南4病棟 科長 富田 正美



資格取得

日々研鑽を積み続ける
ベルランド総合病院の
スペシャリストたちを
ご紹介します。

このたび、関西学院大学院 専門職学位 経営管理課程を修了し、学位を授与されました。受講に際しご支援いただきました皆様方にこの場をお借りして感謝申し上げます。

大学院受講生のプロフィールは業種、年齢、キャリアなど多種多様であり非常にバラエティーに富んでおりました。そして、講義において様々な知見や経験に基づき展開される他の受講生とのディスカッションがMBAにおける醍醐味のひとつであります、他の受講生の熱量を肌で感じつつ、自身の立ち位置に関わらず知的好奇心を高め、学ぼうとする姿勢を持ち続けることの重要性を大きく感じました。



さて、医療を取り巻く環境は1980年代から長年にわたる医療費抑制政策により、医療機関の経営は必然的に効率化が求められ、効果的かつ継続的に推進しなければなりません。

そこで、私の課題研究は「急性期病院における生産性の向上～スマートデバイス活用の可能性～」について考察いたしました。

医療界でのIT技術の導入は一般企業と比較して遅れていると言わざるを得ません。この学びにより、新たなIT技術の積極的な活用が多職種とのシナジーを生み、チームワークと生産性を高めることで患者が享受される医療サービスも向上するものと確信しました。

これからは、この経験を活かして法人内のみではなく地域に貢献できる人材を目指して研鑽を続けたいと思います。

管理部 副部長 植中 勇人